

 はとやま

# 議会だより



**No. 127**  
2015.2.1発行

## 12月定例会報告

(旧)鳩山幼稚園敷地が公共駐車場に .....	2
議案審議結果 .....	5
町政を問う!・一般質問に11人が登壇 .....	6
一部事務組合報告 .....	12
常任委員会レポート .....	13
議会クイズ・読者の声・編集後記 .....	14

# (旧)鳩山幼稚園敷地が 公共駐車場に



取り壊し前の(旧)鳩山幼稚園

## 第4回定例会

平成26年第4回定例会が、11月28日から12月8日まで11日間にわたり開催されました。  
町長提出議案は、条例の制定に関するもの6件、平成26年度一般会計並びに特別会計等の補正予算に関するもの6件、教育委員会委員の任命に関するもの1件、工事請負契約の変更契約に関するもの1件の14議案で、全議案とも可決・同意されました。  
議員提出議案が3件提出され、議員報酬等の条例改正は可決、議員定数条例改正は否決、再生可能エネルギーに関する意見書は可決されました。

### 一般職員の給与に関する条例の改正

人事院勧告等を踏まえた7年ぶりの改正です。勤労手当を0.15月分(再任用職員は0.05月分)引き上げます。  
給料は若年層に重点を置きながら0.3%引き上げます。

### 町長及び副町長、教育委員会教育長の給与等に関する条例の改正

一般職員の給与に関する条例の一部改正に合わせ、期末手当等の率を0.15月分引き上げます。

### 一般会計補正予算

2037万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億9464万円とするもの。

**問** 重度心身障害者の医療費が675万円増えているが、理由は何か。

**答** 対象となる重度心身障がい者が、年々増えている。医療機関にかかったの請求件数が、昨年よりも月平均で75件ぐらい多い。

**問** 後期高齢者医療の関係で、広域連合へ負担金を1127万円追加しているが、高齢者医療費の状況はどうか。

**答** 当初予算は1億3700万円。約1ヶ月分にあたる不足分を追加する。

25年度末の後期高齢者の被保険者割合は、13%。24年から25年にかけて66人増加している。今後、毎年100人台の増になると予測しており、負担金は増えていく。

**問** ニュータウン旧下水処理施設樹木伐採剪定業務委託料108万円は、太陽光発電設置工事の際に一緒にできなかったのか。

**答** 場内もあるが、ほとんどは場外の民有地。了解を得たので、南側の高木を剪定する。



## 意見書を国へ提出しました

### 再生可能エネルギー利用を促進するための積極的な対策を求める意見書

提出者：野田  
賛成者：根岸、小峰

(略) ひとたび事故が起きれば、多くの人々の日常の暮らしを奪い、広域に放射能汚染をもたらす原発を再稼働するのではなく、再生可能エネルギーを積極的に導入し、エネルギーをシフトしていくことが国民の願いである。国が策定した『エネルギー基本計画』でも「再生可能エネルギーについて2013年から3年程度、導入を最大限加速していき、その後も積極的に推進していく」となっている。

(略) 送電網の能力不足などの理由をあげ、電力会社が固定価格買い取り制度に基づく再生可能エネルギーの買い取りを中断すると発表した。これでは基本計画に盛り込まれている内容に反し、国と電力会社の姿勢が疑われる。

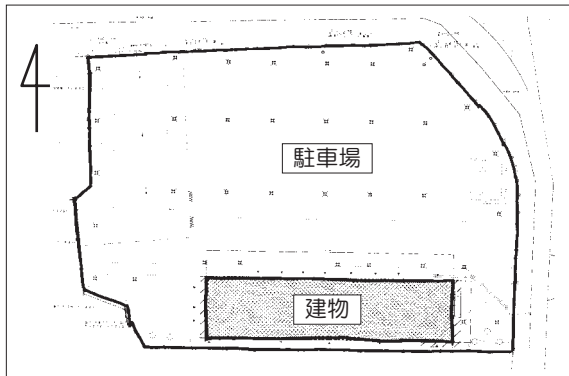
再生可能エネルギーの導入を最大限加速し、積極的に推進するという国として明確な姿勢を堅持し、自然エネルギー事業の安定拡大が図れるように、インフラ整備など様々な角度からの環境整備を行い、より積極的に施策を展開されるよう強く要望する。

平成26年12月8日

#### <賛成討論>

九州電力川内原発の再稼働を急ぐ理由は、電力量の不足で国民の暮らし、生活が困難になることでもなく、家庭の電気料金にはね返るからでもない。原発を輸出したいからである。

今、国民は、国の政策転換、即時原発ゼロを求めている。(根岸)



#### 主な工事内容

- 既存建物撤去
- 軽量鉄骨造2階建  
陶芸室、倉庫、トイレ、会議室  
庁用バス・幼稚園バス車庫、水道倉庫
- 駐車場
- 立木伐採

### 議員報酬等に

#### 関する条例の改正

人事院勧告の趣旨を尊重し、期末手当の支給割合を年間0.15月分引き上げるもの。

ただし今期議員は、町の厳しい財政状況に鑑み、任期中は改正前の支給割合を継続します。

#### <反対討論>

人事院勧告に伴って報酬を上下させるのは観点が違う。改選後も引き上げについては待つべき。議会改革の課題として検討しよう。(根岸)

### 地域包括支援センターの事業の運営

#### 及び職員に関する基準を定める条例

**問** 職員について「準ずるもの」の範囲が規定されているが、資格がなくとも良いのか。

**答** 保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が必ずいなくてはならない。補佐する役目で、「準ずる人」も採用できる。

#### <反対討論>

介護職につく人の報酬や賃金が上がらないのが問題である。(根岸)

### 国民健康保険税条例の改正(課税限度額の引上げ)

国保特別会計が年々逼迫の度を増しているため、課税限度額が引き上げられます。

**問** この課税限度を超える世帯はどのくらいか。

**答** 2802世帯のうち48世帯、1.7%。

#### <反対討論>

限度額以上の世帯が5%を超える状況なら引き上げてもらえないのが現状では反対。(根岸)

### 国民健康保険特別会計補正予算

7260万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ18億9783万円とするもの。

**問** 保険給付費について、前年と比較してどのような傾向か。

**答** 療養給付費の一般分は、これまで少なかったが、10月の支払い分から一気に増えた。

現段階では昨年度と同程度で推移するかと見込んでいる。

### (旧)鳩山幼稚園公共駐車場等整備工事の変更契約の締結

11月臨時会で承認された契約に変更が生じました。

1188万円の増加で、請負金額は1億752万円となります。

駐車場部分が碎石舗装からアスファルト舗装に変更。メッシュフェンスとU字型側溝の設置工事を追加し、すべての立木を伐採します。

### 第4回臨時会

11月4日

(旧)鳩山幼稚園公共駐車場等整備工事の請負契約の締結

国の地域の元氣臨時交付金を活用して、施設を解体撤去し、敷地の再活用を図ります。

地域の元氣臨時交付金を活用する事業で、今年度中に完了する必要があるため、工事の設計と施工を今年度に行います。

# 行財政改革?!

# 議会改革?!

# 議員定数削減が否決

## 議員定数条例の一部を改正する条例

提出者 森 賛成者 小川、松浪

### 提案趣旨

行財政改革並びに議会改革の一層の推進を図る観点から議員定数「13人」を「11人」に改めるもの。

### 経過

11月20日開催の議会運営委員会において

「定数削減は、議会改革の一環であり、議会のあり方全体から時間をかけた検討が必要である」

「被選挙人に対して周知期間が少なく、選挙管理委員会書記長の『できるだけ周知期間は長い方が良い』との発言もあった」  
「12月議会までに時間的余裕もなく、唐突に発議するのは好ましくない」と全員一致で判断されました。

議員定数の12分の1の賛成があれば議員提出できますので、提出されました。

### 質疑

※以下の答弁者は森議員

### 民意の反映は

問 定数削減すれば民意を反映する機会が減るのではないか。代替案は。

答 少数精鋭により、一層の住民とのかかわりを持ち、民意が反映できるよう努力する。

### 報酬削減の検討は

問 人件費総額を減らすなら、報酬額を下げるなど考えなかったのか。

答 報酬を下げれば実力のある若い方が名乗りをあげづらくなる。

問 議員報酬の削減、抑制あるいは政務活動費の廃止など、議会費削減に一貫して反対しているが。

答 報酬は、今でも特別高いとは思っていない。報酬、政務活動費等は削らず、人員で調整したい。

### 議会改革とは

問 何が議会改革なのか。少数精鋭にしたい。

答 しっかりした審議ができるようにすること。

良質な情報を提供し、住民の方々に議会や町の政治に関心を持ってもらうこと。

それは議員個々の自覚と力量に裏打ちされるもので議員全員が話し合い、勉強する中で、互いに啓発し向上していくことと進めてきた。その手続が一切省かれている。

問 議員が少ないと議論が貧弱になり、機能しない。定数削減が議会の質向上にどのように寄与するのか。

答 より多くの人の判断が当選議員に集まる。議員一人あたりの人口は、毛呂山町の半分、越生町とは同程度。議員が減少しても、皆さんの意見は反映できる。

問 住民の人口割で議員が何人というのは、合理的ではない。議員活動への不満が高まれば、定数削減の圧力になるのではないか。

答 「減らしたほうが良い」という住民の意見に私もうなずけるところがある。

問 話し合う時間が十分にあったにも関わらず、問題提起しなかった理由は。

答 思いはあったが、皆さんの前に訴えるのは時期が遅れたかもしれない。

問 話し合う時間が十分に

答 これから議員活動を始めようと考える人にとって、周知期間の長短は余り関係ない。

問 話し合う時間が十分に

答 これから議員活動を

問 話し合う時間が十分に

答 これから議員活動を

問 話し合う時間が十分に

答 これから議員活動を

### 〈反対討論〉

前回の定数削減は、およそ1年近くかけて議論を重ねた。町の財政を考えるなら報酬減額も含めて時間をかけ、議論するのが必然的なテーマである。(石井)

議員の役割は、民意を反映すること、そして行政エックと政策提案。定数削減で、この3つの力が抑えられたり、少数意見の切り捨てになる。(根岸)

身を切る改革では定数削減も一つの手法だが、町の財政を考えるならば定数削減のみならず報酬削減、政務活動費廃止等一体として検討すべきであり、不十分な提案である。(日坂)

会議体は成り立つのが、広く民意を取り入れることができるのかなど、議員の間で議論・検討すべきことがたくさんある。周知期間も短い。(中山)

### 議員定数の推移

年	定数	人口
平成3	22人	1万6956人
平成7	20人	1万8011人
平成11	18人	1万7344人
平成15	16人	1万6751人
平成19	13人	1万6134人
平成26	13人	1万4643人

### ちょっとだけコラム

- 議員定数の根拠はない。
  - 討議できる人数は6～10人。本会議中心主義の議会は15人程度。委員会中心主義の議会は6～10人×常任委員会数。
- 「地方議会改革100の実践ポイント」より  
江藤俊昭 著

議会の責務を果たすためには、単に定数削減することだけでなく、町民の皆さんと共に、議会の活性化についてさまざまな角度から検討することが必要。  
(野田)

政策提案が大事。政策提案をするぐらい議員が勉強していれば、議員が多いなどという声は出てこない。  
(小峰)

答弁を聞いて、この議案は行財政改革の推進の意図に出たものではない。かつ議会改革の推進を目指すものでもないということが明瞭になった。  
(松田)



**山口尚人氏**  
教育委員会委員の任期満了に伴い、山口尚人氏（松ヶ丘在住）の再任が同意されました。

2人削減することにより、年間700万円の経費削減が見込まれる。財源不足が深刻化している中、まず、議員自ら身を切る改革が必要。  
(小川)

人口が減り続け、国も地方も財政が非常に厳しい。行財政改革は議員みずから行うべきもの。町民の声に耳を傾ければ議員定数を削減すべき。  
(松浪)

### 〈賛成討論〉

## 議案の審議結果

○は賛成 ●は反対 議は議長

議案	議員氏名											審議結果		
	田中種夫	松浪健一郎	日坂和久	森利夫	野田小百合	小川唯一	石井計次	小峰文夫	松田隆夫	根岸富一郎	中山明美		小鷹房義	
臨時4回 町長提出 工事請負契約の締結((旧)鳩山幼稚園公共駐車場等整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
第4回 町長提出 定例会	一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	町長及び副町長の給与等に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度一般会計補正予算(第6号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度介護保険特別会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度水道事業会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	地域包括支援センターの事業の運営及び職員に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度浄化槽設置管理事業特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意	
工事請負契約の変更契約の締結((旧)鳩山幼稚園公共駐車場等整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
議員提出	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	議員派遣について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定	●	○	●	○	●	○	●	●	●	●	○	議	否決
	再生可能エネルギー利用を促進するための積極的な対策を求める意見書	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	議	原案可決

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

# 町政を問う!

## 一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例議会で、町政全般に対し質問をすることができます。

これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています。(別掲の議員名を付した文章も全て同様の扱いです。)

- 田中 種夫 議員 1 全町公園化について
- 日坂 和久 議員 1 地域公共交通の維持・改善について
- 松浪健一郎 議員 2 空き施設の有効活用について
- 中山 明美 議員 1 減り続ける町の基金について
- 小川 唯一 議員 3 幼児教育の発展のために町の活性化のために、道の駅をつくれないうか見守りはとネットについて
- 小川 唯一 議員 1 災害対策について
- 森 利夫 議員 3 オীগニックハウス鳩山農場株式会社について農業行政について
- 野田小百合 議員 2 松くい虫被害について
- 野田小百合 議員 1 公共配布物等と区長、班長等の関わりについて
- 根岸富一郎 議員 6 ごみ行政について
- 松田 隆夫 議員 1 持続可能で元気なニュータウンになるためにデマンドタクシーの今後について
- 石井 計次 議員 2 町ホームページの活用
- 小峰 文夫 議員 4 選挙公報の音訳化について
- 小峰 文夫 議員 1 自衛隊への個人情報提供について
- 小峰 文夫 議員 2 教育委員会活性化について
- 小峰 文夫 議員 1 平成27年度予算編成について
- 小峰 文夫 議員 2 地方再生のキーワードはネットワークづくり
- 小峰 文夫 議員 1 町の人口減少と対策について
- 小峰 文夫 議員 4 職員採用について
- 小峰 文夫 議員 3 第35回はとやま祭りについて
- 小峰 文夫 議員 1 今宿小学校の管理状況について
- 小峰 文夫 議員 2 平成27年度の鳩山中学校関係予算について
- 小峰 文夫 議員 3 企業誘致について
- 小峰 文夫 議員 4 平成27年度予算編成について
- 小峰 文夫 議員 5 全日本フリースによる「チャリティー鳩山町大会」について

### 全町公園化

### 進捗状況はどのような

### 財源不足・マンパワー不足で停滞



田中 種夫 議員

**問** 平成22年から町民・職員・有識者の協働チームで検討されてきた「全町公園化」構想について伺う。進捗状況が遅れているようだがどのように考えているのか。

**答** 21人の専門協働チームによって検討し、事業推進担当課が主体的に目標達成に向けて取り組んでいる。整備目標に掲げた拠点についても全体的には順調に進んでいる状況である。

「旬の花」については、駐車場・休憩施設の整備が着手できていない状況。「石坂の森」については、東松山市との協働プロジェクトにより、石坂の森と市民の森を相互活用し、案内看板の設置を実施。

親水公園の整備工事は25年度で完了したが、芝の部分は雑草が多く、なんらかの対応が求められる。「おしゃもじ山公園」については、トイレの改修・通学路の拡幅・つつじの植栽は終了したが継続実施中である。



完成した親水公園

**問** おしゃもじ山公園について伺う。観光地の少ない当町について南玄関にあたる場所におしゃもじ山がある。春の桜・つつじの時期には町外からも多くの来町者も見られ、つつじ祭りは毎年賑わっている。機会にアピールをすべきである。

**答** おしゃもじ山の由来は、登り坂東側(通学路)に子育ての神「おしゃもじ様」の祠があり、昔から地元の人達から親しまれているが民有地のため、今後は地域住民の皆様で整備が出来ればと考えており、アピールについては町として前向きに検討を進めていく。

日坂 和久 議員



### 公共交通の確保

## 北部活性化は公共交通の確保が必要

### 自家用有償旅客運送を活用したい

**問** 今年、国の公共交通政策が一部改定され、地域公共交通網形成計画が策定された。従来、民間事業者任せの公共交通を地方公共団体が中心となり、交通政策を推進することなど、各自治体のやる気が問われることになる。町の方針を伺う。

**答** 交通網形成計画はまちづくり政策との連携が必要だ。来年度には、総合計画基本構想の一部改定、地方版総合戦略、北部地域活性化取り組み方針等との連携計画を作成する。

**問** 交通網形成計画では市町村を超えた広域性の確保を示している。広域圏とは如何に捉えているのか。

**答** 坂戸市、東松山市、毛呂山町、鳩山町と考える。

**問** 越生町は含まれないのか。

**答** 含めても特段支障はない。デマンドタクシーを広域圏まで運行可能か。  
**答** 難しい。広域圏内

各市町がデマンドタクシーを運行していて、連結等調整がつけば町外に繋がる。

**問** 北部地域は交通空白・不便地域であり、活性化を考えるならば、バスの鉄道駅への乗り入れに取り組むべきだ。

**答** 自家用有償旅客運送が活用できるか否か、研究を始めた。

**問** 今回の法改正で、北部地域から鉄道駅へ乗り入れできる可能性があるが、如何か。

**答** 制度的にはそうだ。通勤・通学時のバス乗り入れの希望が多いため、乗り入れ駅についても勉強したい。



地域の活性化には公共交通の確保が必要

### 財政問題

## 財政調整基金の残高は

### 26年度見込み残高で1億5861万円

**問** 財政調整基金の推移を伺う。

**答** 財政調整基金とは、財源に余裕がある年度に積み立て、不足する年度に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うための貯金で、その残高は、24年度末は3億8254万円、25年度末2億6507万円、26年度は現在見込み残高で1億5861万円。

**問** 最も多かつた時は、8億円くらい。

**答** 地域福祉基金の推移を伺う。

**答** 地域福祉基金とは、在宅福祉の推進など、地域における保健福祉活動の振興を図るための目的基金で、その残高は24年度末8284万円、25年度末4932万円、26年度残高見込み額887万円。

**問** 起債残高の経緯をどう考えるか。

**答** 24年度末は36億円、25年度末は49億円、26年度末は53億円。起債残高については、有利な起債や交付税措置のある起債

を活用しているので、心配ないが、基金残高については、相当な危機感をもたなければならぬ。

**問** ここ数年で極端に減ってしまった原因は。

**答** 学校施設の耐震化、防災行政無線など公共インフラの再整備に、ここ3年間で31億1900万円。このうち1億6700万円を一般財源で措置。この一般財源を財政調整基金や庁舎等改修基金等の取り崩しにより調達したことが、基金減少の要因と思われる。

**問** 企業誘致により、税収はあがるか。

**答** 町税約2600万円の増加。



中山 明美 議員



幼児教育

鳩山幼稚園に3年保育を

現状では難しい

**問** 幼児教育の必要性をどう考えるか。

**答** 集団による教育力のすばらしさを人間形成の基礎を培うこの時期に体験させることは、大変重要なことである。

**問** 園児数の変化は。

**答** 平成17年度は104人、平成20年度は81人、平成23年度は58人、今年度は44人。平成28年度は36人、平成30年度は31人になると考えられる。この後も減少傾向は続くと思われる。

**問** 鳩山幼稚園に3年保育を導入したらどうか。

**答** 幼稚園の教育課程を実施するのは、2年保育が望ましいとの考え方がある。また、幼稚園児1人当たりの費用を計算すると、10年前の平成16年は53万円だったが、こ

とでは81万円である。今後、園児数の減少に伴って1人当たりの費用は増えることになる。

**問** 何か園児を増やす方法を

**答** 子育て支援策については、比較的充実する中では、いかに就業の場を増やすかと、町の活性化が重要というふうに思っている。

**問** 町として、幼児教育もしつかり行う責任がある。子供の教育を最優先に考えていただきたい。見解を伺う。

**答** 幼児教育について、2年保育ではあるが、十分責任を持った対応をしていると考えている。

**問** 3歳児保育を行えば、出生率が向上するという100%の担保があれば、検討するが、現状の鳩山町のさまざまな子育て支援策の結果を見ると、必ずしもそうは言えない。そういう中では難しいもの

と考える。



元気いっぱいの子供たち。鳩山幼稚園の園児たち

小川 唯一 議員



災害対策

土砂災害危険個所の住民への周知は

町のホームページに記載

**問** 土砂災害危険箇所は町内に何か所か。

**答** 本町における危険箇所は22か所である。

**問** 町民への周知は。

**答** 町ホームページに掲載。土砂災害危険箇所に隣接する方へのマップ配布と回覧による周知を図った。

**問** 危険箇所の調査は町が行うのか。

**答** 土砂災害危険箇所は埼玉県が選定する。

**問** 急傾斜地崩壊対策は誰が行うのか。

**答** 崩壊防止の対策は地権者の方をお願いする。町が行う対策は危険箇所のある地域の住民に対する安全対策の指導。

**問** 東京電機大学が避難場所と指定。近くに危険箇所があるが問題ないか。

**答** 大学、南側に土砂災害危険箇所があるが、避難場所として確保しておく必要があると考える。

**問** 長野県北部の地震は深夜に起きた。深夜の災害時、学校の鍵

はどのように扱うのか。

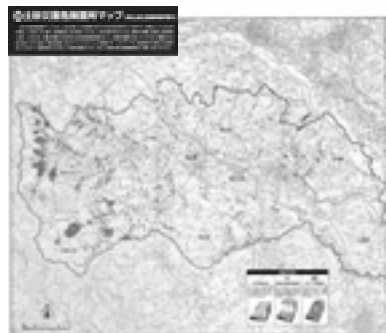
**答** 鍵を役場で保管しているの、持ち出して避難所を開設する。

**問** 災害時に災害防災士の活躍を耳にする。町内と町職員の資格者数は。

**答** 日本防災士会の鳩山町の登録は2人。職員の有資格者は把握していない。

**問** 災害防災士は防災の意識、知識、技能を持ち地域の防災リーダーの役割を持つ。防災士を育てる考えはあるか。

**答** 住民福祉の向上に資格を有する職員を育てることも一つの方策。しかし研修受講料等発生させる。今後の研究課題とさせて頂きたい。



土砂災害危険箇所マップ



森 利夫 議員



松くい虫被害

松が全滅する前に対処すべきでは

林業事務所と連携して協議したい

**問** 松枯れの被害状況を把握できているか。

**答** 出ていない。

**問** 防除を支援、<sup>ある</sup>或いは指導する予定はあるか。

**答** 枯れる原因が松くい虫であれば、寄居林業事務所と連携を図り、防除方法の周知をしたい。

**問** 町有地に生えている枯れた松はどのように対処するか。

**答** 倒れて被害につながる場合は伐採したい。

**問** 松くい虫による被害であれば、松が全滅する前に伐採すべきでは。

**答** 県の林業事務所と連携を図り、対処方法を協議したい。

**問** 亀井小にある、2本の松の防除方法は。

**答** 町の景観樹木第1号の指定を受けており、毎年枝の剪定、土壌改良剤の散布、さらに松くい虫対策として、4年サイクルで樹幹注入薬を施している。

**問** 公共配布物を町が直接配布している戸数はどれくらいあるのか。

**答** 亀井地区が34戸、

松くい虫被害で立ち枯れたと思える松の木



今宿地区が102戸。二ユータウンは2073戸で、この地区は業者委託である。

**問** 今後の広報や配布物の配送について、どのように考えているのか。

**答** 大字・自治会が組織として維持され、発展する事を望んでおり、町職員が直接配布することは出来るだけ避けたい。

**問** 大字等への交付金の算出根拠は。

**答** 自治協力団体に加入している世帯数に、1世帯当たり年額1500円を乗じた額を交付している。

野田 小百合 議員



ごみ行政

ごみ減量に取り組む必要は

ごみが減れば、ごみ処理費も減る

**問** 埼玉西部環境保全組合構成市町の中で、鳩山町が、1人あたりのごみ量が最も多い理由はどのようなか。

**答** 剪定枝、草類が多く、5、10月はパッカー車1台分多くなることが度々ある。剪定枝は乾かしてから出す、生ごみは水切りをしっかりとするなどお願いしていく。

**問** ニュータウンの現状を把握し、将来を展望する為に住民と共に話し合う場が必要ではないか。

**答** 総合計画にある鳩山ニュータウン再生創造事業で、要望・意見の聴取、委員会の設置等を検討したい。

**問** デマンドタクシーに対する住民の要望はどのようなか。

**答** 町外や鉄道駅とのアクセスと土日祝日運行の実現する為の方策はどのようなか。

**答** 民間交通事業者や近隣自治体との調整が不可欠。地域公共交通会議で合意形成を図る必要がある。

衆議院選挙公報等を音訳した「選挙のお知らせ」



**問** 選挙公報の音訳化（視覚障がいのある方に音声録音したものを作ること）の検討は進んでいるか。

**答** 国政選挙はCDが作られるが、県議選、町議選では日程的に困難。

**問** 自衛隊に中学3年生の個人情報を提供したことは問題ではないか。

**答** 自衛官募集の協力は自衛隊法に基づくもの。高等工科学校は自衛官でなく生徒募集。自衛隊は混乱を招くような申請をし、多くの自治体がそれに応じてしまった。今後は国からの要請でも法律関係の確認を怠らずに事務処理を行いたい。

根岸 富一郎 議員



教育委員会の活性化

直接住民の要求をつかみチェックを

広い意味でのアンケートは必要

**問** 新制度となっても教育委員会は、教育行政の最高意思決定機関である。

教育委員が直接住民の要求をつかみ、行政手エックすることが重要課題。教育行政・環境など広い意味でのアンケートを3年に1回は、実施したらどうか。

**答** 学校では、いじめ・体罰について学期ごとに実施している。教育委員会としては、共通の内容で、保護者、職員、児童・生徒に対し、年1回実施している。

広い意味でのアンケートは、教育委員会の活性化に必要と考えるので、意見を参考にしたい。

**問** 保健室やさわやか相談室、友達関係など施設訪問等をしているか。

**答** 「百問は一見にしかず」で、物を見るだけでなく、中身も含めて理解を深めるような施設訪問等を実施したい。

**問** 教育委員会の会議の公開を徹底できないか。

**答** 会議録の公開は、

報告を受け、自由自在に話し合う教育委員会



一部公開にとどまってい。今後は、会議規則に会議の公開原則に加えて、議事録の作成及び公開の努力義務を追加する。総合教育会議にもこの規定がある。

**問** ホームページ等を活用して公開するよう検討するか。

**答** 教育長の教育委員会への報告のあり方を詳細に決めないか。

松田 隆夫 議員



財政再建

危機乗り越えに財政再建計画を

来年度に策定する

**問** 平成27年度一般会計の歳入予測額を伺う。

**答** 約41億9千万円。

**問** 町税の増加は？

**答** 企業誘致の効果で前年度比2600万円増の見込みだ。

**問** (株)良品計画の町税収納見込額を伺いたい。

**答** 固定資産税で1億円程度、法人町民税は事業主体が子会社なので期待できない。

**問** かなりの額を期待した法人町民税だが、納税者が良品計画でないとなると企業奨励金(3千万円×6年間)は交付できないのではないか。

**答** 交付要件に該当すると理解している。

**問** 法人町民税に期待して交付する企業奨励金の趣旨を理解してもらう必要がある。

**答** その点は、良品計画に伝えたい。

**問** 歳出削減の方向はいかがか。

**答** 現在、削減調査対象として134事業を抽出した段階だ。

**問** 削減の第一歩は補

助金・負担金から常識だが、いかがか。

**答** 調査が必要だ。来年度引き続き調査する。

**問** 基金(貯金)が逼迫している。基金積立のルール化、管理のルール化、また積立目標額の設定が必要だ。

**答** 考えている(詳細省略)。財政調整基金の積立目標額は3〜4億円を目安にしたい。

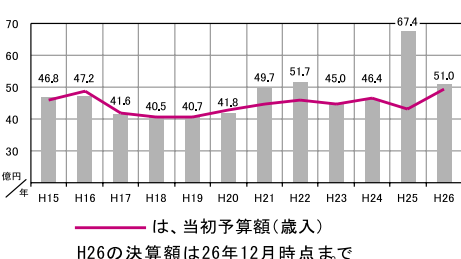
**問** 目標額は地方債(借金)と何らかの形で連動すべきだ。

**答** 目標額を上げる必要はあると感じている。

**問** 将来を見越した財政再建計画が必要だ。

**答** 来年度に作りた

一般会計決算額(歳出)の推移



石井 計次 議員

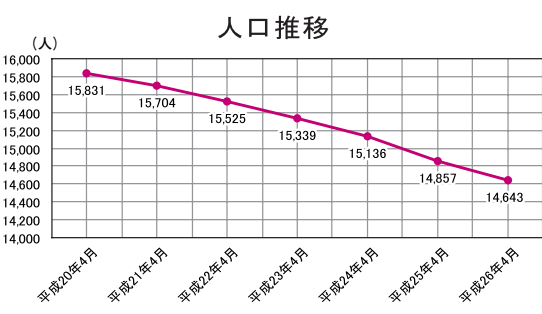


人口問題

人口減対策はどのような

人口ビジョンの策定を目指したい

**問** 町の5年後、10年後の人口予測を伺う。  
**答** 町の5年後の推計人口は1万3934人、10年後は1万3069人と推計されている。  
**問** 人口減対策の基本理念を定めた、まち・人・仕事・創生法が先月11月参議院で可決成立された。同法は自治体に今後5年間の人口減対策の策定を求めるもの。町の対策を伺う。  
**答** 効果的、効率的に人口ビジョン鳩山版の策定を目指したい。  
**問** 近隣自治体の人口減対策を伺う。  
**答** 川島町では定住化促進を目的に若者の住宅にかかる固定資産税の減免がある。  
 ときがわ町では、空家バンクを利用して子育て世帯等が町外から移住し中学生以下の子供がいる世帯に20万円の助成金が交付されている。  
 鳩山町では付加価値型子育て支援住宅の整備計画の実現を目指しているが、財源確保など問題もあり



具体化に至っていない。  
**問** 子育て支援、福祉行政は評価できるが人口減対策の解決処方箋には程遠い。婚活交流会など本町でもできるのでは。  
**答** 独身の男女の交流を図る料理教室、食事を考えている。  
**問** インフラの問題、福祉など人口減対策として政策の絞り込みが必要と考える。町長の見解を伺う。  
**答** 町から若者が出ていくタイミングは、就職や結婚を機に離れる。時間はかかるが企業誘致で町の活性化を図りたい。

小峰 文夫 議員



企業誘致

プロレスイベントの経済効果は

町外から大勢の集客が考えられる

**鳩山中学校について**  
**問** 平成27年度も鳩山グラウンドの原木処理予算をお願いしたい。  
**答** 平成27年度予算についても大きな松の枯れ木の伐採や樹木の伐採・剪定業務委託を予算要求している。  
**問** 吹奏楽部の楽器の購入や修繕予算をお願いしたい。  
**答** 楽器の予算も毎年教育費の中学校費に計上している。平成27年度についても引き続き予算要求している。  
**全日本プロレスについて**  
**問** 全日本プロレスによる「チャリティー鳩山大会」が開催出来て鳩山町にどのような経済効果があると思うか。  
**答** 平成27年1月24日に鳩山町中央公民館ホールにて全日本プロレス「チャリティー鳩山大会」が開催され、大会の一部は社会福祉協議会の寄



付並びに障がい者団体の招待、地元飲食店とのコラボなど企画され、経済効果は町外からの大勢のプロレスファンによる町への集客が考えられ、町内商店での飲食物の購入、また、集客者による鳩山町の知名度アップになる。  
**問** 町の税金を使わないうで「まちおこし」が出来ることについてどのようになっているか。  
**答** 町主催のイベントの開催であれば、予算措置が必要だが、「チャリティーイベント」ということなので、町の予算措置は必要ない。  
 規定に従い鳩山町、商工会、社会福祉協議会の後援ということにさせていただいたので鳩山町のPRに繋がると思う。

# 一部事務組合報告

町の事業を他の市町と共同して行う事業です。

## 坂戸地区衛生組合

10月27日に、入間東部地区衛生組合と、坂戸の石井水処理センターの2か所を視察研修しました。入間東部地区衛生組合の構成市町は、富士見市、ふじみ野市、三芳町で、昭和60年度に、処理能力1日184キロリットルの施設として供用開始。その後、処理量の減少に伴い、平成18年度に処理能力1日39キロリットルを下水道へ放流する方式に改造しました。臭気処理は酸洗浄、アルカリ洗浄、活性炭吸着が行われ、臭気を感じることはありませんでした。

(小川)

## 埼玉西部環境保全組合

10月30日新潟市新田清掃センター、31日長岡市寿クリーンセンターの視察研修を行いました。

新田清掃センターは、市が資金を負担し、設計建設、運営は特別目的会社が行い、24年4月から稼動しています。

余熱利用設備として蒸気タービン発電機があり、高効率発電を行い、隣接



新田清掃センター  
(新潟市ホームページより)

バイオガス装置  
寿クリーンセンター(長岡市)



施設へ蒸気を供給した上で多くの余剰電力を場外へ供給しています。

寿クリーンセンターは自治体の生ごみ処理施設では国内最大規模であり市内全域から収集した生ごみをメタン発酵処理し、発生するバイオガスにより発電を行うとともに発酵残渣も全量を有効利用する先進的な施設です。両施設ともごみの減量に真剣に取り組み、住民の理解と協力によって、より良い運営がなされていきました。

(中山)

## 西入間広域消防組合

平成26年第2回西入間広域消防組合議会定例会が9月29日に開催されました。

提出された議案は、平成26年度一般会計補正予算(第2号)と、平成25年度一般会計歳入歳出決算認定についての2議案で、慎重審議のうえ可決認定されました。

本決算中における町内のおもな事業は、赤沼地内に耐震性貯水槽新設工事で期日内に完了しています。

(松浪)

## 広域静苑組合

平成26年第2回広域静苑組合議会が開催されました。議案は一般会計補正予算の1件で慎重審議の結果、可決されました。

また、群馬県前橋市斎場を視察しました。視察目的は、広域静苑組合に坂戸市が加入するため、斎場増改築工事の参考にするためです。

(小峰)

## 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

11月11日、東京都下水道局森ヶ崎水再生センター(大田区)と、同じく東京都下水道局「虹の下水道館」(江東区)の視察研修を行いました。

森ヶ崎水再生センターは、国内最大規模の下水処理施設で154万キロリットル/日の処理能力(当下水道組合の約60倍の処理能力)をもっています。

この水処理に加え、汚泥から出るメタンガスを利用した「バイオマス発電」(能力3200kw)と処理水の一部を利用した「小水力発電」(能力100kw)を行っています。

そのほかにも、ナトリウム硫酸電池による夜間電力の蓄電装置を備えており、エネルギーの再生・有効利用に力を入れています。

なお、CO<sub>2</sub>削減量は、バイオマス発電で年間約7500トン、小水力発電で約3000トンになります。



落差2メートルの水力発電機

「虹の下水道館」は東京湾埋立地の有明地区にある下水道PR館で、学校社会科見学向けの施設です。この建物の地下に東京都下水道局の有明水再生センターがあります。有明地区の下水のみを、分流式で処理しています。放流水の水質はかなり良好で、処理方式に※A<sub>2</sub>O法と砂ろ過にかえて生物膜ろ過法を取り入れているそうです。

(松田)

※窒素・りん除去を目的とした高度処理法の一つで特に窒素を効率よく除去できる方法

# 常任委員会レポート

## 総務産業常任委員会

### 6次産業・ごみ焼却場建設を視察研修

本委員会は11月5日・6日、所管事務調査を実施しました。

11月5日は長野県木島平村の6次産業施策について研修を実施しました。

木島平村では生涯教育で「農村文明創出」を指し「農の拠点施設」を運営する農村木島平株式会社を設立。

旧日本デルモンテ木島平分工場の敷地と建物を改修し、豊かで、働きたいのある村を目指しています。

新施設には農産物直売所・特産品加工所・レストラン・カフェ・都市と農村の交流拠点などが配置され、村の活性化の中心的役割を担っていくこととなります。大きな目標は一同に加工し、付加



木島平村役場の玄関にて

価値を高め、村内外に販売開させる物流拠点にすることです。

また、食育や農育関連の催しなどにも利用できるロビー空間も用意し、多様な世代の人々が活躍できるステージも設置するよつです。

現在、整備工事中ですので、活性化への効果は未知数ですが、目標に向けて実行する熱意は見習うべきものがありました。



佐久市役所内 新ごみ処理組合の説明を聞く

11月6日は佐久市他3町の新クリーンセンター建設概要について研修を実施しました。

佐久市では、新クリーンセンター・温浴施設整備に係る現在までの経緯について説明を受けました。

説明では、建設について住民との合意形成が難しいこともあるため、建設候補地及び周辺関係地区住民との協議や説明会等を行っていただけ多く開催し、より丁寧に行うことが重要であると強調されています。

そのことにより、「施設建設はしようがない。」と考える容認論が大勢を占め、表立った反対行動は無いとのことでした。

運転開始は平成31年4月予定です。(日坂)

## 福祉文教常任委員会

### 少子化対策と福祉サービスの視察研修

本委員会は10月15・16日に行政視察調査を実施しました。

#### 1 若者定住に向けた施策と少子化対策について

##### 長野県下條村

長野県の最南端下伊那郡のほぼ中央に位置し、総人口約4000人、高齢化率30.9%。自然豊かな山村です。

若者定住に向けて村営住宅の建設を開始し、国の補助金をあえて使わず村の単独事業として実施。入居条件を設け、家賃も格安に設定し、入居者を募りました。同時に子育て環境の整備も進め、子ども医療費の無料化や保育料の引き下げ、子育て支援基金の創設など創意工夫を凝らし、早期から実施したことが現在に至っています。

そして現在は、全国の自治体関係者から「奇跡の村」とまで呼ばれ注目

されています。

そこには次のようなキーワードが隠れていました。

・人里離れた山奥に「奇跡の村」が出現するまで健全財政で少子化知らず。

・出生率は、全国平均1.39人を上回る1.92人で、とるべき道を愚直に進んだ結果。

・補助金をもらっても結局借金が残る。

・若者定住を図る様々な施策で元気な村に。

・無駄を削ればお金は捻出できる。

・村に「助け合いの精神」を呼び戻す住民自らボランティア活動。

最終的には一人の卓越したリーダーの力では無く住民の総力によって作り上げられたものであると感じました。

#### 2 福祉サービスの向上について

##### 長野県川上村

長野県の東南端に位置する川上村は、総人口4700人、村の基幹産業は野菜づくりであり、千曲川源流の里です。豊かな水に育まれ、美しいまでの高原野菜が栽培されています。

福祉サービスの一環とし、ヘルシーパーク構想が策定され、保健・福祉・地域福祉を一元化することによって、健康で生きがいのある福祉社会づくりを目指し、ヘルシーパーク中央棟が完成した。既設の診療所・デイサービスセンターと併せ住民サービスの拠点となっています。

基本理念は「一人の住民をヘルシーパーク全体で支えよう」という考え方です。(田中)



川上村 ヘルシーパーク

# 議会クイズ

(応募方法)

● 正解者の中から抽選で、5人の方に図書カード5000円分を差し上げます。

● クイズの正解と当選者の発表は、次号の議会だよりに掲載します。

126名の当選者5名の方  
おめでとーございませう！

- 大豆戸 森田久美子様
- 楓ヶ丘 高崎 芳美様
- 楓ヶ丘 山田 きよ様
- 鳩ヶ丘 笠間 妙子様
- 松ヶ丘 天神 征夫様

★前号の答え

- ① □
- ② イ
- ③ □

(応募方法)

はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号」を記入してください。

なお「議会だより」や議会に対してのご感想、ご意見なども、ぜひお聞かせください。

(あて先)

〒350-0392  
鳩山町大豆戸184-16  
議会事務局「クイズ係」

(締切)

2月20日(金)  
(当日消印まで有効)

奮ってご応募ください。  
お待ちしております。

- 問題1** 今回の議会だよりは第何号  
でしょう。
- イ 第10号 □ 第100号 Ⅱ 第127号
- 問題2** 旧鳩山幼稚園の跡地には  
何ができそうですか。
- Ⅰ 公園 □ 駐車場 Ⅱ 保育園
- 問題3** 鳩山町議会議員の定数は  
何人でしょう。
- Ⅰ 5人 □ 13人 Ⅱ 16人

## ご感想をいただきました

たくさんのご意見、ご感想をありがとうございます！

★ 鳩山町の情報がわかりやすく書いてあり、読みやすい編集だと思う。

★ 議会を一度見学したいと思います。

★ 今話題の「政務活動費」の実態が判りました。地方自治法改正(平成12年)により、政務調査費が変更になった時、町議会で異議はなかったのですか。

※ 鳩山町議会では、平成12年4月より、複数議員の調査活動に対し、交付金が出る制度ができました。翌年から議員個人に交付する制度になりました。平成13年3月議会の条例制定には、反対、賛成者の討論があり、賛成多数で可決しました。

★ 1人の議員の問いに執行部が答えるだけでなく、他の議員も一緒に討論するようにしてはどうでしょうか。

★ 議会で結論を出すにあたって、住民の議論も必要だと思います。

※ 議案は、討論ができません。一般質問は、年4回の定例会の時、議員個人の権利として許されています。いま、議員同士や執行部との討論が、全員協議会で行われる課題は多くあります。

議会制民主主義では、住民投票という制度もあります。また、地区別懇談会で直接住民の意見を聞くことも行われてきました。

## 次回3月定例会は3月2日(月)から開催予定です

- 請願・陳情は2月20日17時までに提出してください。
- 議会ホームページから音声配信(休日を除く翌日夕方から)をしています。

## 表紙の写真

あの一・ね

成人式では、中学校の恩師が招かれ、思い出話を披露し、小学校の恩師のビデオレターが放映されました。



▶ 成人式実行委員会の皆さん



QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます

## 12月議会傍聴者数

11月28日	1人
12月1日	5人
12月3日	3人
12月4日	4人
12月8日	0人
合計	13人

## 編集後記

先の衆議院選挙では、与党が圧勝しました。「政権運営では謙虚に丁寧な政策を進めることが重要である」という与党議員の談話を聞きました。

鳩山町では、ここの2年教育施設に関わる整備費用がかさみ、基金が極端に減少してしまいました。高齢化に伴い民生費も年々増加しています。来年度の予算編成や、議会だよりの編集にあたり政府同様、謙虚に町の財政を考え、町民の皆様のご意見を反映したいと思います。

## 第127号編集委員

- 委員長 中山 明美
- 委員 根岸 富一郎
- 委員 松田 隆夫
- 委員 野田 小百合
- 委員 森田 利夫
- 委員 松浪 健一郎